

Z ボールシリーズ トレッキングボール

ブラックダイヤモンド Z ボールは、ボタンを押すだけで組み立て / 折りたたみできる独自のラピッドディプロイメントシステムを採用しています。ボタンはシャフト内部のインナーコードおよびスピードコーンと連結しており、折りたたみ式トレッキングボールとしては例のない強度、安定性、組み立てやすさを実現しています。

ラピッドディプロイメントシステム

固定長モデルの場合、ボタンはグリップのすぐ下にあります (イラスト 1)。フリックロックモデルの場合、フリックロックシャフト (自盛り付き) の下にあります (イラスト 9)。

折りたたみ方

- ◆ボタンを押してグリップをボール先端方向にスライドさせて下さい (イラスト 1)。
- ◆各ジョイント部分 (シャフトの合わせ目) でシャフトをばらして下さい (イラスト 2)。
- ◆ばらしたシャフトを Z 字状に折りたたんで下さい (イラスト 3)。
- ◆フリックロックモデルの場合、レバーを開いてボールを短くし、収納長を最短にして下さい。
- ◆保管中にばらばらにならないように、下段シャフトのバスケットクリップを上段もしくは中段シャフト (モデルによる) にクリップして下さい (イラスト 4、5)。

組み立て方

- ◆下段シャフトのバスケットクリップが、上段もしくは中段シャフトから外れていることを確かめて下さい。
- ◆上段シャフトを両側から引いて下さい。引いていくうちにボタンがパチンとロックして組み立てが完了します (イラスト 6)。
- ◆ボタンが完全にロックしていること、ボールが隙間無く組み立てられていることをチェックして下さい。

フリックロック

Z ボールにはフリックロック機構を備えたモデルがあります。フリックロック機構は回転摩擦に頼らないので、簡単かつ素早く調整でき、スリッパしないのが特長です。

フリックロックの使い方

フリックロックは外側にカムレバーを備え、カムレバーを閉じることでシャフトをしっかりと締め付ける機構です (イラスト 7a)。フリックロックを開く時は親指でカムレバーを押上げます (イラスト 7b)。シャフトが回転しないようにフリックロックより上の部分を押さえて下さい。レバーを開いたら適正な長さで調整し、レバーを最後までしっかりと閉じて下さい。

フリックロック固定強度の調整

フリックロックをスムーズに使うには、固定強度を正しく調整する必要があります。固定強度が弱い場合はレバーを一旦開き、調整スクリューを時計回りに少しずつ (1/4 ~ 1/2 回転) 締めて下さい。レバーを閉じて固定強度を確かめ、適正になるまで調整して下さい。固定強度が強すぎる場合は調整スクリューを反時計回りに緩めて下さい。

インナーコードのテンション調整

シャフトを連結しているインナーコードは、繰り返し使ううちに少しずつ伸びてきます。コードが緩むとボタンとグリップの間に遊びが生じます。遊びはコードの張りを強くすることで解消します。

- ◆ボタンを押してグリップをスライドさせ、下段シャフトのみを引き出して下さい。
- ◆テンショナーは中段と下段の間にあります (イラスト 8)。
- ◆テンショナーの両端を持ち、張りを強くしたい時にはダイヤルを時計回りに、張りを弱くしたい時には反時計回りに回して下さい (イラスト 8)。
- ◆少しずつ (1/2 ~ 1 回転) 調整し、ボールを組み立てて遊びが無くなるまで調整して下さい。ボールが組み立てられない (ボタンがロックしない) 時は張りが強すぎるので緩めて下さい。テンションが正しく調整されると、スライダージャフトに適正なテンションが掛かり、遊びが生じません。また組み立て時にボタンがパチンとロックします (イラスト 9)。下段シャフトを交換する場合はテンショナーを完全に緩めたりしないで下さい。

下段シャフトを交換する場合は、下段シャフトが外れるまでテンショナーを完全に緩めて下さい。中段シャフト内部に溜り込まないようにテンショナー上部を押さえていて下さい。新しい下段シャフトのテンショナーを中段シャフトのテンショナーにセットし、ネジ山が見えなくなるまで回して下さい。下段シャフトをセットしたら、上記の手順でインナーコードのテンション調整を行って下さい。

ティップ交換

Z ボールには予めラバーティップが装着されており、オプションのカーバイドティップに交換することができます。カーバイドティップは付属の収納バッグに収納されています。ラバーティップの金属芯が少しでも露出してきたら交換して下さい。

ラバーティップ、カーバイドティップのいずれも交換する時はバスケットから外れるまで反時計方向に回して下さい。使用中に外れないように、ティップとボールは波形に噛み合わされています。噛み合わせを外すには強めの力が必要です。指で回せないときにはペンチを使って下さい。取り付けも指で回せないときにはペンチを使って下さい。しっかりと噛み合わせるために 4 ~ 5 回回わします。完全に噛み合うとラバーティップはわずかにみ出します (イラスト 10)。

定期的なクリーニング

埃、砂、泥などがシャフト内部にたまると、シャフトをスライドさせたり折り畳むことが難しくなります。リリースボタンを押して各シャフトをフリー状態にしてからクリーニングを行って下さい。ジョイントと樹脂製チューブを水で洗い流し、汚れを布で拭き取って下さい。汚れが完全に取れるまで何度も繰り返して下さい。折りたたんだ状態で乾燥した場所に干し、次に使うときまでにシャフトとジョイントを完全に乾かして下さい。フォームグリップとストラップの汚れは水を流しながら指でこすって下さい。石鹸は使用しないで下さい。コルクグリップは目の細かい耐水ペーパーと石鹸で汚れを落とし、グリップを水で湿らせ、石鹸を塗った耐水ペーパーでまんべんなくペーパー掛けし、すすいでから乾かして下さい。

ストラップ交換

- オリジナルのストラップが傷んだ場合は交換することができます。
 - ◆小さなマイナスドライバーを使って、ストラップコードをグリップに固定しているプラスチックピンを回して下さい。プラスチックピンの溝がグリップ後方向を向くように回します (イラスト 11)。
 - ◆ドライバー先端を使って、プラスチックピンをグリップの出来るだけ向こうに押し出して下さい。小さな金属カシメが付いたストラップコードの末端が見えます。
 - ◆金属カシメをプラスチックピンから外して下さい (イラスト 12)。
 - ◆片方の金属カシメを外したら、今度はプラスチックピンをグリップの向こう側に押し出し、残った金属カシメも外して下さい。
 - ◆上記の手順を逆に行って新しいストラップを取り付けて下さい。
 - ◆ストラップコードの金属カシメがプラスチックピンに元通り収納されていることを確かめて下さい。
- 注 意**：プラスチックピンをグリップに戻したら、プラスチックピンの溝がグリップ前方を向くように回して下さい (イラスト 13)。

定期点検、手入れと保管

使用前後に調整機構がスムーズに開閉すること、テンションが適正に掛かっていることをチェックして下さい。

- ◆変形や破損が無いかを確かめて下さい。
- ◆保管が長期間にわたる場合はフリックロックを開放して下さい。
- ◆ボールを濡らしてしまったらボールのテンションを緩め、ボールの各シャフトをフリー状態にして完全に乾かしてから保管して下さい。
- ◆フリックロックが濡れの場合はレバーピンと、レバーとハウジングの隙間に少量、潤滑油を注して下さい。
- ◆交換用パーツの有無についてはショップもしくは代理店にご確認下さい。

限定付き製品保証

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は、第一購入者に限りご購入日から 1 年間、製品の品質および製造上の欠陥に対して無償で保証をいたします。ヘッドランプはご購入日から 3 年間です。欠陥が発見された場合はご購入店もしくは輸入代理店 (住所は末尾に記載) へご返品ください。製品を無償修理または新品交換いたします。無償修理と新品交換を製品保証の限度とし、保証期間の終了をもって製品保証の責務も終了するものとします。ブラックダイヤモンド・イクイップメント社はすべての保証請求に対して、第一購入者であることの証明を求める権利を有します。

保証の除外事項

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は通常の消耗や摩耗 (例：スキーエッジの減りや傷、ブーツソールの摩耗など)、製品の改造や改変、誤使用、誤ったメンテナンス、事故、過失、強い衝撃、あるいは製品の目的外使用に対して保証は適用いたしません。

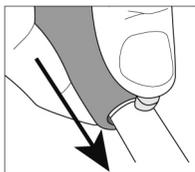


イラスト1

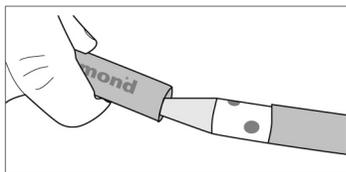


イラスト2

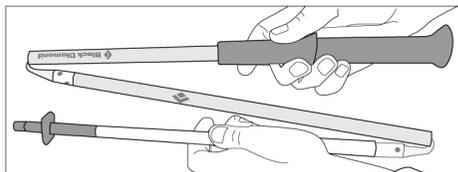


イラスト3

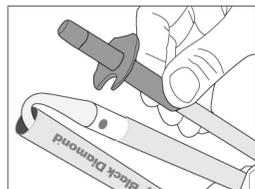


イラスト4

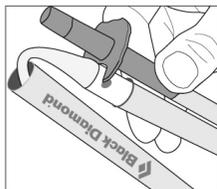


イラスト5

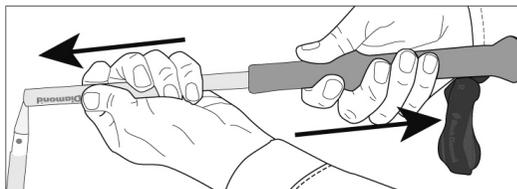


イラスト6

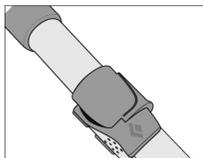


イラスト7a

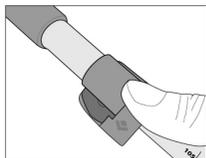


イラスト7b

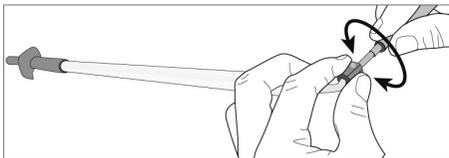


イラスト8

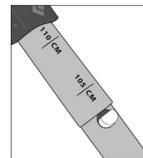


イラスト9

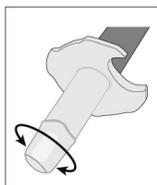


イラスト10

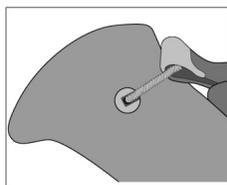


イラスト11

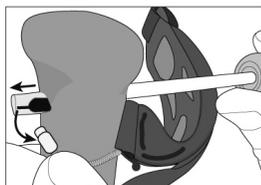


イラスト12

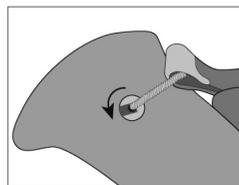


イラスト13